

モバイル端末市場向け ドアレス恒温恒湿槽のご提案

モバイル端末の温度特性試験に対応

スマートフォン搭載のカメラ、画面など実際の使用環境を想定した動作評価・信頼性評価を行うためには、現場での安定性や性能を検証することが不可欠になります。評価の精度を高めるには、槽内の風を抑えて評価スペースを安定させる必要があります。そこで今回は、評価空間を微風状態に保つことができるドアレス恒温恒湿槽をご紹介します。

特徴

●評価スペースの微風状態を実現できます。

- ・槽内が微風状態であることにより製品本体の表面に湿気がたまる事を防ぎ、くもりや結露の発生を抑制できます。

●観測窓がないため、槽内から外の被写体をスムーズに撮影できます。

- ・槽内にスマートフォンやタブレットを入れた状態で外部に設置したテストチャートを撮影でき、解像度・ピント精度・歪みなどの性能を確認することができます。
- ・観測窓がなく反射しないため、鮮明に撮影することができます。

●振動が少なく、信頼性の高い試験が可能です。

- ・スマートフォンの動きや傾きを検知するための加速度センサやジャイロなどの振動に敏感な部品評価での使用を提案できます。



試験事例

試験事例	試験条件	試験目的
オートフォーカス精度 切り替え速度の試験	-15°C～+80°C +20°C～+40°C/40%RH～80%RH	・スマートフォンやタブレットに搭載しているカメラで試験槽外部の被写体を撮影。 ・カメラの撮影・ズーム・切り替え時の挙動の確認。(オートフォーカスの精度の確認)
画面や搭載しているカメラ レンズの結露試験	+40°C 80%RH	・画面やレンズ内部の結露の確認。
スマートフォンやタブレット の操作試験	+20°C～+40°C/40%RH～80%RH	・実使用環境を想定した操作の評価。 ・画面操作(スワイプ、タップ)精度と反応速度の確認。
通常動作環境試験	+20°C～+40°C/40%RH～80%RH	・表示安定性、画面の輝度・色むら・表示にじみ、操作応答性の確認。
高温試験	+60°C～+80°C	

ドアレス恒温恒湿 ラインナップ一覧

型式	LST134	LST265	LST234W-PF	LST365W-PF
温度範囲	-15°C～+80°C	-15°C～+80°C	-15°C～+80°C	-15°C～+80°C
湿度範囲	成り行き	成り行き	40%RH～80%RH	30%RH～80%RH
槽内寸法 WHD (mm)	796×660×460	1020×770×660	796×660×460	1020×770×660
外形寸法 WHD (mm)	950×1690×1050	1170×1790×1290	950×1690×1050	1170×1790×1290
電気容量	3相AC200V 30A	3相AC200V 30A	3相AC200V 30A	3相AC200V 40A

*仕様の詳細につきましては、カタログ情報をご確認ください。

*ご不明点は営業担当者までお問い合わせください。



エスペックサーマルテックシステム株式会社

本社 住所：埼玉県戸田市美女木東 1-2-15
TEL : 048-423-1800 FAX : 048-423-1801

神戸事業所 住所：兵庫県神戸市東灘区御影石町 1-6-6
TEL : 078-856-5181 FAX : 078-856-5186

- 各営業所へお問い合わせください。
- 本リーフレットに掲載のサンプルはイメージです。
- 製品の改良・改善のため、仕様および外観、その他を予告なく変更することがあります。
- あらかじめご了承ください。